

2024年度

小論文A

(問題)

<R06189181>

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～3 ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
4. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に丁寧に記入すること（以下の記入例参照）。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に記入すること。所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
5. 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

(記入例)

57001番



万	千	百	十	・
5	7	0	0	1

(数字見本)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

小論文作成上の注意

1. 解答は、所定の解答用紙におさまるように、日本語で書きなさい。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。（句読点、記号等は、必ず独立した1マスを使用する。）
3. 解答は横書きとし、楷書で左から右へと書くこと。
4. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
5. 小論文解答用紙は汚したり、折り曲げたり、破ったりしないこと。
6. 下書きには、別に配付の下書き用紙を使用すること。試験終了後、下書き用紙は持ち帰ること。

問題 次の文章は、若者のテレビ離れについての教員と学生のあいだの会話である。表を参照しながらこの文章を読み、以下の問に答えなさい。

教授： ひと昔前まではメディアと言えばテレビが中心でしたが、近年、日本人のテレビ離れが話題になっていることを知っているかな。特に、若年層のテレビ離れが顕著^(a)に進行していると言われていたね。

学生： 昔に比べると、確かにテレビを見る時間が少なくなった気がします。先生は、若者の間でテレビ離れが進んだ原因はなんだと思いますか？

教授： テレビ離れには様々な原因がありそうなんだが、私が学生だった頃は、学校に行けば前日のテレビの話題で持ちきりとなり、テレビを見ていないと会話に加われないことがよくあったんだよ。ところが、最近は話題の中心は必ずしもテレビとは限らなくなったよね。特に、スマホやPCを使ってインターネットに接続して得られる情報が非常に多くなったんだ。つまり、若い年齢層ほどインターネットの利用時間が長くなって、そのことによってテレビ離れが起きている⁽¹⁾と考えられるんだよ。

学生： 確かに、私は帰宅するとスマホばかり見て、テレビをあまり見ません。(c)、私の両親は今でも家ではテレビばかり見ています。どのメディアを主に見ているかについては、年齢層によって差がありそうです⁽²⁾。

教授： その通りだね。したがって、メディアを通じた広告戦略なども、ターゲットとする年齢層ごとに変えることが今後必要となってくるだろう⁽³⁾。

学生： 若者向けと高齢者向けの商品とでは、効果的な宣伝の方法が違うということですね。(d)、他のメディアと比較して、インターネットの特徴は何だとお考えですか？

教授： インターネットは速報性や自由度が高く、情報量が多いことが強みなんだが、一方で、誰もが匿名^(b)で自由に情報発信できるにも関わらず、テレビなどの他のメディアと比べると監視体制が十分ではないのが問題だね。

学生： インターネットの普及によって先生が苦勞されていることは何かありますか？

教授： 身近な例では、提出された学生レポートを読んでいると、インターネット上で見つけたと思われる文章をそのままレポートに転載する学生も見受けられ、本当に困ったものだよ⁽⁴⁾。

学生： なるほど分かりました。先生のお言葉を肝に銘じて、気をつけたいと思います。

問1 A 下線(a)、(b)の読み仮名を、平仮名で書きなさい。

B (c)、(d)に最もふさわしい言葉を以下の選択肢から選び、記号で答えなさい。

イ：だから	ロ：あるいは	ハ：ところで	ニ：さらに
ホ：とにかく	ヘ：しかし	ト：そのうえ	チ：しかも

問2 以下の文のうち、上記の会話の内容に照らし合わせて最も適切な内容のものを2つ選び、記号で答えなさい。

イ：最近はテレビを持たない家庭が増えている。
ロ：インターネットの普及がテレビ離れの唯一の原因である。
ハ：教員の学生時代は毎日テレビを見ていた。
ニ：今でも家でテレビをよく見る人はいる。
ホ：スマホを持っている人はテレビをほとんど見ない。
ヘ：最近の若者の間では、インターネットの話題で持ちきりである。
ト：インターネットからは多くの情報が得られる。
チ：最近のほとんどの学生がインターネットの文章をレポートとして提出する。

問3 下線(1)の内容について、関連する表に基づいてグラフで表しなさい。

問4 下線(2)を、関連する表を適切に引用しながら5行程度で説明しなさい。

問5 下線(3)のように教授が考える理由を、関連する表を適切に引用しながら5行程度で説明しなさい。

問6 下線(4)に関連し、インターネット上の情報をそのままレポートにするのはどうして問題があるのか、インターネット上の情報をレポートに記載する際には、どのようなことに注意するべきか、関連する表を適切に引用しながら自分の考えを10行程度で述べるとともに、自分の考えに20文字以内のタイトルをつけなさい。

表1. 2021年度 年代別の「休日1日」の主なメディアの平均利用時間（単位：分）

	全年代 (N=1500)	10-20代 (N=356)	30代 (N=247)	40代 (N=324)	50代 (N=297)	60代 (N=276)
テレビ（リアルタイム）視聴	193.6	84.1	147.6	191.1	242.6	326.1
テレビ（録画）視聴	26.3	15.3	30.3	28.5	28.9	31.4
インターネット利用	176.5	283.6	212.3	155.7	119.0	92.7
新聞購読	7.3	0.4	1.5	4.9	9.2	22.3
ラジオ聴取	7.0	1.1	3.2	6.3	14.2	11.2

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
出典：「令和3年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」（総務省）
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000831289.pdf) より一部抜粋

表2. 近年の「休日1日」の主なメディアの平均利用時間の変化（全年代、単位：分）

	2013年 (N=1500)	2015年 (N=1500)	2017年 (N=1500)	2019年 (N=1500)	2021年 (N=1500)
テレビ（リアルタイム）視聴	225.4	231.2	214.0	215.9	193.6
テレビ（録画）視聴	30.5	33.9	27.2	33.0	26.3
インターネット利用	86.1	113.7	123.0	131.5	176.5
新聞購読	13.5	13.0	12.2	8.5	7.3
ラジオ聴取	7.0	11.9	5.6	6.4	7.0

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
出典：「令和3年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」（総務省）
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000831289.pdf) より一部抜粋

表3. 年代別の情報源としての重要度（単位：％）

	テレビ		新聞		インターネット		雑誌	
	2017年	2021年	2017年	2021年	2017年	2021年	2017年	2021年
10代	87.1	84.4	29.5	28.4	83.5	84.4	15.8	16.3
20代	80.6	69.3	36.1	28.4	84.3	86.0	17.6	9.8
30代	82.1	82.2	47.3	25.9	87.0	89.1	21.0	10.9
40代	88.8	82.4	62.9	48.8	80.1	81.2	23.1	16.4
50代	95.3	89.2	80.2	62.3	69.0	74.7	24.0	18.5
60代	94.7	92.4	86.5	80.8	45.4	56.5	23.0	20.3

上記の表の割合はいずれも「非常に重要」と「ある程度重要」と回答した割合の合計

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
出典：「平成29年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」（総務省）
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000831290.pdf#page=89) より一部抜粋

表4. 近年の日本における媒体別広告費の変化（単位：億円）

	2013年	2015年	2017年	2019年	2021年
テレビ	19,023	19,323	19,478	18,612	18,393
新聞	6,170	5,679	5,147	4,547	3,815
インターネット	9,381	11,594	15,094	21,048	27,052
雑誌	2,499	2,443	2,023	1,675	1,224

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
出典：「2015年日本の広告費 媒体別広告費」「2019年日本の広告費 媒体別広告費」「2021年日本の広告費 媒体別広告費」

表5. 2021年度 年代別の各メディアに対する信頼度（単位：％）

	10代 (N=141)	20代 (N=215)	30代 (N=247)	40代 (N=324)	50代 (N=297)	60代 (N=276)
テレビ	70.2	46.0	55.9	55.2	66.3	69.9
新聞	66.0	49.3	51.4	60.8	69.4	77.2
インターネット	31.2	25.6	25.5	30.9	31.6	24.3
雑誌	19.1	20.0	16.2	17.9	13.8	13.8

上記の表の割合はいずれも「非常に重要」と「ある程度重要」と回答した割合の合計

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
出典：「令和3年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」（総務省）
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000831289.pdf) より一部抜粋

〔以下余白〕

小論文 A 解答用紙

<R06189181>					
受験 番号	万	千	百	十	一
姓 氏 名					
氏 名					

(所定欄以外に番号・氏名を書いてはならない)

2 0 2 4 年 度

小論文 A

(解 答 用 紙)

No. 1 / 1

採 点 欄

--	--	--

--	--	--

--	--	--

問1

A	(a)	(b)
B	(c)	(d)

問2

--	--

問5

問3

A blank coordinate system with a horizontal x-axis and a vertical y-axis. The axes are represented by thin black lines. The x-axis is labeled 'x' at its right end, and the y-axis is labeled 'y' at its top end. The origin is at the bottom-left corner of the plot area. The plot area is a large rectangle with a white background and a thin black border.

問6・本文

[illegible]

問4

問6・タイトル

[illegible]